

環境創造局下水道水質課・横浜市立大学共催

市大エクステンション講座「下水のゆくえと活躍する微生物」

大気・音環境課 糸山 景子

下水道水質課 工藤 優子

〇知里口 尚子

1. はじめに

下水道は水環境保全や浸水対策など多岐にわたり重要な役割を果たしています。下水道の整備が十分ではなかった時代、下水道事業は市政に対する関心ごとの上位にありましたが、普及率の上昇に伴い、下水道への関心は薄れつつあるのが現状です。また、横浜市において下水道出前講座は主に小学生を対象に実施されており、成人向けにはほとんど実施されていませんでした。

そこで、下水道使用料を負担いただいている方、家庭や事業所などで水を使い下水道に水を流している方、環境問題に関心のある方などを対象に成人向けの下水道出前講座を行う必要があると考え、実施いたしました。

今回、環境創造局と横浜市立大学で共催し、市大エクステンション講座の一つとして、下水道および環境保全の重要性を説明する講座を開催しましたので報告します。

2. 実施日時・会場

平成 24 年 1 月 21 日(土) 午後 2 時～午後 4 時 15 分

神奈川水再生センター 5 階会議室（神奈川区千若町 1-1）

3. 実施内容

(1) 第 1 部『下水で活躍する微生物と横浜の下水道』

＜講師：横浜市環境創造局下水道水質課職員＞

「下水処理と下水で活躍する微生物」では模型を使い、下水処理の仕組みについて説明を行いました。また、顕微鏡からスクリーンに下水で活躍する微生物を映し出し、その名称・動き等を説明しました。

「水質でみる横浜の下水道」では平成 22 年度の水質測定データをもとに、横浜市で下水処理された水の水質や水質試験項目、改善された河川水質などについて説明を行いました。



写真 1・2 「下水処理と下水で活躍する微生物」



写真 3 「水質でみる横浜の下水道」

(2) 第2部『不思議でおもしろい微生物の世界』

＜講師：ロバート・カナリー（横浜市立大学学術院国際総合科学群 准教授）、

大関泰裕（横浜市立大学学術院国際総合科学群 教授）＞

カナリー准教授が、窒素循環や炭素循環など生物地球化学的循環における微生物の役割、環境中の有害物質を分解する微生物などについて講義を行いました。サイエンスカフェを意識し、大関教授と下水道水質課職員も一緒に話しながら進めました。



写真4・5 「不思議でおもしろい微生物の世界」

(3) 展示物等

下水処理のしくみや下水で活躍する微生物についてのパネルを展示しました。

また、pH試験紙やCODパック試験を用いた簡単な水質試験を体験していただくコーナーも設け、休憩時間中に体験していただきました。



写真6 パネル展示

4. アンケート結果

	十分満足	少し満足	普通	少し物足りない	不満足	未記入
第1部 『下水で活躍する微生物と横浜の下水道』	55%	26%	11%	5%	1%	2%
第2部 『不思議でおもしろい微生物の世界』	46%	27%	15%	9%	0%	3%
配布資料	56%	20%	20%	4%	0%	0%

5. まとめ

アンケートには「サイエンスカフェ形式で理解しやすかった」や「高度処理や処理コストについても知りたかった」等のご意見もありました。今後も、市民の方に下水道を身近に感じていただき、下水道および環境保全の重要性を理解していただけるような機会を増やせていけたらと考えております。